



向陵広場

発行号 第127号

発行日 令和5年10月30日(月)

発行元 向陵編集校友会

責任者 伊藤有司 (県商10回卒)

第149回中日旗争奪全三河高校野球大会 令和5年10月29日(日) 豊橋市民球場

決勝戦 豊橋商 10×7 桜丘 優勝

一回戦から着実に勝ち進み「優勝」の頂にたどり着いた。今日は野球チーム「豊岡クラブ」の元気な応援に選手は奮い立ち持てる力を十分に発揮できたと思います。毎回の試合に応援して頂いているOBや保護者の方々に感謝の心を忘れないように。これからも多くの試合に臨む際に慢心せずさらに上の頂上を目指してください。



野球チーム「豊岡クラブ」の応援団



豊橋商 61年ぶり優勝

全三河高校野球大会 桜丘に10-7

第149回中日旗争奪全三河高校野球大会(県高野連三河支部主催、中日新聞社共催)は29日、決勝と3位決定戦を豊橋市民球場で行った。決勝は豊橋商が10-7で桜丘に勝ち、61年ぶりに優勝した。3位は、三好を破った岡崎工科。個人の殊勲賞に北添兼矢(豊橋商)、敢闘賞と打撃賞に奥田翔星(桜丘)、打撃賞に

北野栖風(豊橋商)、溝崎要仁(岡崎工科)の各選手が選ばれた。

五回4点で逆転
その後も追加点

①：豊橋商が桜丘の猛追をかわし、逃げ切った。豊橋商は1点を追う五回2死満塁、北野が2点右適時打を放ち、逆転に成功。続く矢田崎の安打で1点を追加し、試合の主導権をつ

好機に変化球対応逆転打



桜丘-豊橋商 5回裏豊橋商2死満塁で、逆転打を放つ北野選手-豊橋市民球場で

豊橋商・北野選手「良い仕事できた」

「どんな形でも走者をかえそう」。五回2死満塁で打席に立った豊橋商の北野栖風選手(2年)は集中していた。変化球につまく合わせ、打球はライトへ。2得点。逆転だ。「直球狙いだったけれど、ぎりぎり良い仕事が出来た」と目を輝かせた。

チームは9月の県大会で初戦敗退。相手投手のインコースを攻略できなかつた。田村知憲監督は「とにかく攻めよう」と促してきたとし、「(今大会は)コンスタントに打てた」と手応えを語る。61年ぶりの栄冠を手に「次につなげる」と気を引き締めた。

茶山園
アピタ安城南
ヴェルサウォーク西尾
製造元

▽決勝
豊橋商 0000310003
桜丘 002042200x
(豊)五十棲、富原、与儀、居谷
(伊)伊東、佐々木
107